



パーソンセンタードは、諸流派のコモンファクターに解消されてよいのか？
それとも、独自のアプローチとして日本に存在する必要があるのか？
もし后者なら、私たちは何をしておく必要があるのか？
まずは、集まって皆さんで話をしましょう！

日本パーソンセンタード協会（仮称） 設立を考える会

月 日：2019年11月4日（月祝）

開始時間：13:00～

会 場：明治大学猿樂台校舎心理社会実習室

参加費無料

連絡先：cesc@npo-cesc.or.jpへメールで

うらもご覧ください

日本パーソンセンタード協会（仮称）

設立を考える会

参加費無料

特定非営利活動法人カウンセリング教育サポートセンター（NPO CESC）では 2017 年から 2019 年にわたり「パーソンセンタード&体験的アプローチ(PC&EA)」という研修講座を、

清水幹夫・野島一彦・末武康弘・岡村達也・上嶋洋一・中田重行・諸富祥彦・池見陽・岩壁茂・櫻本洋樹
各先生方で開催しています。

講師の間で話をしている間に、日本のパーソンセンタードについて、次のような危機感を共有するようになりました。

パーソンセンタードは、諸流派のコモンファクターに解消されてよいのか？
それとも、独自のアプローチとして日本に存在する必要があるのか？
もし後者なら、私たちは何をしておく必要があるのか？

日本パーソンセンタード協会のような、このアプローチの実践家がアイデンティティを持つことができる組織が、緩やかでよいので必要ではないか、という議論にもなりました。

そこで、2019 年 11 月 4 日（月祝）13時から明治大学猿楽代校舎心理実習室において、この問題に関心がある人が集まって話し合いをおこなうことになりました。

参加費は無料です。

ぜひ多くの方に集まって考えを分かち合えればと思います。
一人 5 分でも 20 分でも話して考えを分かち合いましょう！！
資料はご自分で印刷してご持参ください。

また、当日ご来場いただけない方も、文章や動画、音声などを以下のメールアドレスにお送りいただければ、みなでシェアしたいと思います。

メール送付先：cesc@npo-cesc.or.jp
どうぞよろしくお願い申し上げます。

パーソンセンタード協会（仮称）のような会を作ることに
ついて考える会

月 日：2019 年 11 月 4 日（月祝）

時 間：13:00～

会 場：明治大学猿楽台校舎心理社会実習室